



—記者発表資料—

平成28年8月1日  
九州地方整備局

「第2回 立野ダム建設に係る技術委員会」（現地調査）の開催について

国土交通省九州地方整備局では、ダムサイト予定地の基礎岩盤の状況等を調査・検討し、技術的な確認・評価を行うことを目的に、「立野ダム建設に係る技術委員会」を設置し、先月27日に第1回を開催したところです。

今般、下記のとおり、第2回委員会として、立野ダム建設予定地周辺の現地調査を行いますのでお知らせいたします。

[開催日時]

日時：平成28年8月3日（水）14:00～16:00（予定）

※当日の天候等により、行程等が変更となる場合があります。

※取材を希望される報道機関は、事前登録が必要です。

[現地調査箇所]

調査箇所：立野ダム建設予定地周辺（阿蘇郡南阿蘇村）

※詳細は【資料－1】をご参照ください。

[その他]

- ・現地調査は、報道機関を通じて公開いたします。
- ・一般の方は、安全が確保できないため、同行はできません。
- ・取材を希望する報道機関の方は、別紙2「報道機関の皆様へ 取材にあたってのお願い」をご確認頂いた上で、別紙1「現地調査取材申込書」に必要事項を記入の上、8月2日（火）16時までにFAXで送付をお願いします。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 TEL:092-471-6331(代)

河川部 河川調査官 ながまつ 永松 よしたか 義敬 (内線 3513)



※現地調査箇所周辺は地震により被災しているため、普通車では通行が困難な場所があることから、四輪駆動車でおいください。  
※一部、徒歩による移動となります。各自、十分な安全対策及び熱中症対策の準備をお願いします。

<b>「第2回 立野ダム建設に係る技術委員会」 現地調査取材申込書</b>
---

取材を希望される報道機関の方は、事前登録をお願いします。

申込書提出期限：平成28年8月2日（火）16：00まで

FAX 送信先：国土交通省 九州地方整備局 河川部 河川計画課 担当：上村

FAX 番号：092-476-3470

必ず、別紙2「報道機関の皆様へ 取材にあたってのお願い」の「2. 現地取材にあたっての留意事項」をご確認頂いた上で、取材申込をお願いします。

◆報道機関名
◆取材者（現地調査を取材されるすべての方を記載してください。）
1) 代表者
2)
3)
◆連絡先（代表者の連絡先）

# 報道機関の皆様へ

## 取材にあたってのお願い

「第2回 立野ダム建設に係る技術委員会」(現地調査)の取材にあたっては、下記を遵守し、安全を確保していただきますようお願いいたします。

### 記

#### 1. 受付について

「第2回 立野ダム建設に係る技術委員会(現地調査)」に事前登録された報道機関の方は、現地の受付で、受付名簿に必要事項を記載のうえ、係員の指示に従って現地の集合場所までお集まりください。

当日、受付にて「受付証」をお渡ししますので着用をお願いいたします。なお、お帰りの際に係員へお返しく下さい。

- ・受付日時：平成28年8月3日(水)13:45~14:00
- ・受付及び集合場所：資料-1を参照

#### 2. 現地取材にあたっての留意事項

- 1) 現場内では、安全確保の観点から係員の指示に必ず従って下さい。従って頂けない場合には、取材をお断りさせて頂く場合があります。事故防止の観点から、取材にあたっては節度ある行動をお願いします。
- 2) 現地調査中の委員へ直接取材することはご遠慮ください。
- 3) 現地調査の状況は、報道機関を通じて公開します。現場内は、安全確保のため、一般の方の立ち入りを制限しています。
- 4) 現地調査の取材については、報道機関1社につき2名(TVカメラ機材等スタッフが必要な場合に限り最大3名)まででお願いします。なお、横坑内の委員との同行取材は、安全確保上、新聞・テレビ代表各1社(現地で抽選)とさせていただきます。
- 5) カメラ撮影は、係員の指示に従い、各自安全を確保したうえでお願いします。
- 6) 取材中は自社腕章およびヘルメット、長靴等(防水性、現地調査に適したもの)を各社で準備のうえ必ず着用願います。また、雨天の場合は両手が自由になるよう雨合羽を着用下さい。
- 7) 現場内は、普通車での移動が困難な場所があることから、四輪駆動車でおいでください。一部、徒歩による移動があります。各自、十分な安全対策及び熱中症対策の準備をお願いします。
- 8) 取材中のケガ等については責任を負いかねます。
- 9) 当日の天候や河川流量の状況により、行程等が変更となる場合があります。
- 10) 途中での合流、離脱はできません。